



福津防災 備えあれば 憂いなし!

もしも突然の集中豪雨に襲われたら・・・もしも大きな地震が起きたら・・・あなたや家族は大丈夫ですか。発生時間が夜中や通勤中だった場合はどう行動しますか。被害を減らすためには、災害を正しく理解し、備えることが大切です。

年末年始の火の用心!

冬は空気の乾燥や、気温の低下によって暖房器具の使用機会が多くなることから、火災が非常に発生しやすくなっています。市内では昨年、19件の火災が発生し、そのうち住宅などの建物火災が9件発生しました。大切な家族や財産を守るためにも次の点に注意し、特に年末年始は火災ゼロで過ごしましょう。

- ①外出時や寝る前には、必ず火の元を確認する
- ②暖房器具の故障は発火の原因となるため、定期的に点検する

- ③ストーブを使うときは燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ④ガスコンロなどのそばを少しでも離れるときは、必ず火を消す



▲もしもの火災に備えて、火災警報器や消火器などを設置しておくことが大切です

問い合わせ 市防災安全課 ☎43・8107



迷ったら一人で悩まず相談を!

消費生活相談

このコーナーでは、悪質商法や商品事故など実際に起きている、消費生活での問題事例を紹介しています。消費者被害は決して他人事ではありません。迷ったり、困ったりしたら、一人で悩まず、ぜひ相談してください。

Q ネットで注文した商品が届かない

インターネットの通販サイトでブランドの時計が安く売っていたので注文し、代金を振り込みました。しかし、しばらくたっても商品が届きません。しかも、その会社の連絡先が分かりません。

A 事業者情報をチェックしましょう

購入する前に、サイト内にその事業者の所在地や連絡先が載っているか必ず確認しましょう。インターネットを利用した通信販売では、事業者は所在地などを表示する義務があります。また、商品が届く前に支払いをすると、お金を取り戻すことが難しいので、十分注意しましょう。



▲クリスマスや正月のネット注文も注意

※毎週月曜・水曜・金曜日(9:00~16:00)は市消費生活相談窓口 ☎43・8106 で相談を受け付けています。
※県消費生活センター ☎092・632・0999 でも、随時相談を受け付けています。

問い合わせ 市地域振興課 ☎62・5014

めざそう 男女がともに歩むまち

性別に関わらず、一人一人が輝ける社会を目指す福津市。このコーナーでは、市や市民の「男女がともに歩む」取り組みを紹介します。



▲時に熱く、時に会場の笑いを誘いながら講演する安藤さん

男性育児はボーリングの1番ピン

「子育ては未来育て！父親が変われば、社会が変わる」と題して、市中央公民館で男女共同参画都市宣言15周年記念講演会を開催しました。講師は、イクメンブームを巻き起こした安藤哲也さんです。

「五感で味わう『幸せの絵本タイム』と呼んでいましたが、子どもが小さいときに毎晩2冊ずつ絵本を読んであげていました」と育児の話を持ち出します。3人の子どもの持つ父親であり、パートナーと協力しながら家庭と仕事を両立してきました。その経験をもとに、父親に育児のアドバイ

域に関わるようになりました。すると、性別や年齢を問わず、多くの友人ができ、充実した人生になったと話が続けます。「人生100年時代です。ライフスタイルが大きく変化しようとしています。変化を捉えて適応していくことが大事です。働き方と意識を変える『働き方改革』の先にあるのは『生き方改革』ではないでしょうか」と、育児を通しての、働き方や生き方を熱くユーモアを交え語ります。会場の人々も笑顔になり、引き込まれ熱心にメモを取る人もでてきました。安藤さんは「男性の育児参画はボーリングの1番ピン。さまざまな現代の課題を解決する要です。男性もがんばりますが、周囲のかたも、男性の育児を理解して応援してほしい」と力説。男性の育児と家事の参加が世の中を変えると話して、楽しい講演会を終えました。

男性は今までの仕事偏重のライフスタイルを見直し、育児や家事へ積極的に参加することが求められているのです。問い合わせ 市男女共同参画推進室 ☎43・8116

12月のイベント案内

- おはなし会**
お日さまのうたサークル
8日(土) 15:00~15:30
木曜おはなし会 0・1・2(2歳児以下)
13日(木) 11:00~11:20
ふくつ語りの会
15日(土)
幼児~小学生低学年 14:00~14:30
小学生~大人 14:40~15:10
日曜おはなし会 (3歳児以上)
毎週日曜日 15:00~15:30
※12月の「福岡津屋崎子ども劇場おはなしの国」は休みです。

- 映画会**
子ども向け 8日(土)14:00~
「チャーリーとチョコレート工場」115分
大人向け 16日(日)14:00~
「富士ファミリー2017」87分(日本、2017年)

小学生向け

「あなたの声がききたい」岸川悦子文 岡本順絵 佼成出版社
聴覚障がいを持つ両親の下に生まれた少女が、もどかしさや心の痛みを感じつつ、両親の深い愛に包まれて成長していく姿を描きます。

「まねっ子でいっから」内田麟太郎文 味戸ケイコ絵 瑞雲舎
わが子を抱きしめられないと苦しむ母に、娘は言います。「ママ。まねっこでいいから、だっこして」。児童虐待の連鎖を止める絵本です。

「マラソン」ジョン・ユンチョル監督 アミューズ
走ることが大好きな自閉症の青年チヨウォンが、フルマラソン出場を目指す物語。韓国で520万人が涙した、真実の感動作です。

「誰も知らない」是枝裕和監督 バンダイビジュアル
一見幸せそうな母子が、実は育児放棄と無戸籍の問題を抱えていて、やがて家族が崩壊していく様を描きます。社会の在り方を問う作品です。

図書館の今月のおすすめ

運命の1冊

一冊の本が、ひょっとしたらあなたの人生を変えるかもしれません。紹介している本以外にも、約20万冊の本がある市立図書館に、運命の1冊を見つけにきませんか。

きつてステキな本に出会える……はず

問い合わせ 市立図書館 ☎42・8000

一般書

「妄信-相模原障害者殺傷事件」朝日新聞取材班著 朝日新聞出版
事件の被害者遺族、障がいのある子を持つ家族の思い。優生思想、隔離施設、実名報道など差別の実態や事件の軌跡に迫ります。

「アルジャーノンに花束を」ダニエル・キイス著 早川書房
知能が幼児並みのチャーリーの人生は嘲笑に満ちていましたが、手術で天才へと変貌します。友情と愛情、人生の哀歌を描く感動の名作です。

「西の魔女が死んだ」梨木香歩著 小学館
中学校に行けない主人公まいが、祖母と過ごしたひと月余りの「魔女修行」。それは、何でも自分で決めるといふことでした。

「ニッコと呼ばれた子」デイヴ・ペルザー著 青山出版社
母親に名前さえ呼んでももらえず、ついに「ニッコ」と呼ばれた少年時代の壮絶な日々を、児童虐待体験者の著者が赤裸々に語ります。